

バスケの指導や食事

トライフープ 3選手招待 児童らと交流

津山

選手に教わりながらドリブルを練習する参加者



トに立って試合を体験した。終了後は一緒にカレーライスを味わいながら歓談した。

同小6年佐々木望生さん(11)は「膝を曲げると安定してディフェンスしやすくなると教えてもらった。選手はかっこよく、一緒に試合ができてうれしかった」と話した。

夏休みの思い出作りに向け、子育て支援に取り組むNPO法人オレンジハート(同市山北)と産学官民組織「AMD Aこども食堂支援プラットフォーム」が共催した。

バスケットボール男子Bリーグ3部(B3)のトライフープ岡山の選手を招いた交流会が17日、津山市川崎の林田小で開かれた。市内の小学生約30人がプロ

選手と意思切り体を動かした。

佐藤大成、小池文哉、

浜田貴流馬の3選手

が参加。児童たちはド

リブルやシュートの

指導を受け、共にコー

(立田さくら)